

事務事業評価シート（評価実施年度：平成27年度）

上位の施策名称	施策2 市町村との更なる連携による行政の推進
---------	------------------------

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長	次長 中村克也	電話番号	0852-22-6706
----------	---------	------	--------------

事務事業の名称	石見地域振興施策への支援		
目的	(1) 対象	石見地域市町・各種団体・企業等	
	(2) 意図	対象市町・各種団体・企業等が単独又は複数で計画した、石見地域の振興に資する事業について、より大きな事業効果が生まれるように支援を行う。	
事業概要	石見地域の活性化のため、市町等が行う地域振興策の実施に向けて、県庁内部の調整や石見地域施策推進費を交付することにより支援する。		

2. 成果参考指標

(1) 成果参考指標	指標名	支援事業実施件数	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	単位
			目標値		3.00	3.00	3.00	3.00	
式・定義	石見地域施策推進費実施事業		実績値	10.00	9.00	5.00	4.00		
			達成率		300.00	166.70	133.40		%
指標名			年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	単位
			目標値		0.00	0.00			
式・定義			実績値	0.00	0.00	0.00			
			達成率		0.00	0.00			%

3. 事業費

	26年度実績	27年度計画
事業費(b) (千円)	9,000	10,000
うち一般財源(千円)	9,000	10,000

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	②改善策を実施した（実施予定、一部実施含む）
---------------------	------------------------

5. 評価時点での現状（客観的事実・データなどに基づいた現状）

石見地域全体の情報発信力が不足している。（「石見地域」の知名度が低い。）

6. 成果があったこと（改善されたこと）

（石見地域施策推進費による支援）
 ・ しまね田舎 Tourismus 10周年キャンペーンの実施を支援することによる、交流人口の拡大
 ・ 県内外のバイヤーや一般消費者に対して、各市町の特産品の商談会、即売会マッチングする場を設定
 商談件数 72件

7. まだ残っている課題（現状の何をどのように変更する必要があるのか）

- ①困っている「状況」
 「石見地域」の知名度が低い。
- ②困っている状況が発生している「原因」
 石見地域全体の情報発信力が不足している。
- ③原因を解消するための「課題」
 ・ U・Iターン者による定住の促進や、交流人口の拡大による、外部の目を通じた情報発信が必要。
 ・ 市町相互の連携による石見地域としての機運の高まりと、受入態勢の整備。

8. 今後の方向性（課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方）

各市町の地域資源を活用し、各市町が単独ではなく、石見地域全体として情報発信を行っていく必要がある。（情報発信の手段や情報発信先の選定など要検討。）

◎課(室)内で事務事業評価の議論を行うにあたっては、本評価シートのほか、必要に応じて、「予算執行の実績並びに主要施策の成果」や既存の事業説明資料などを活用し、効率的・効果的に行ってください。

◎上記「5. 評価時点での現状」、「6. 成果があったこと」、「7. まだ残っている課題」、及び「8. 今後の方向性」について、議論がしやすいように、「5. 評価時点での現状→6. 成果があったこと」、又は「5. 評価時点での現状→7. まだ残っている課題→8. 今後の方向性」が一連の流れとなるよう、わかりやすく、ストーリー性のあるシート作成に努めてください。

9. 追加評価（任意記載）